

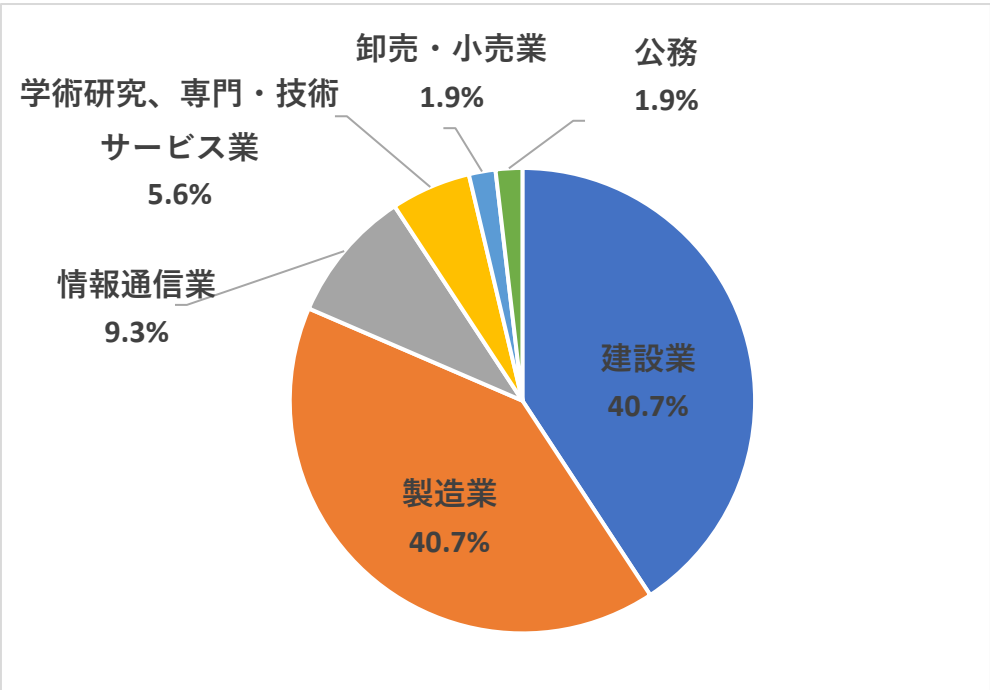
令和8年度 新潟工科大学「教育の成果に関するアンケート調査」集計結果

1. アンケート実施方法

- (1)依 頼 日：令和8年7月21日（火）
- (2)依頼対象：令和5年度卒業生の就職先企業128社
- (3)依頼方法：依頼文書を郵送
- (4)回答方法：インターネット回答（Google Forms）
- (5)回答期限：令和8年8月28日（金）まで

2. 回答数：54社（回答率42.2%、産学交流会は27/49社回答）※昨年度は、42社（38.2%）

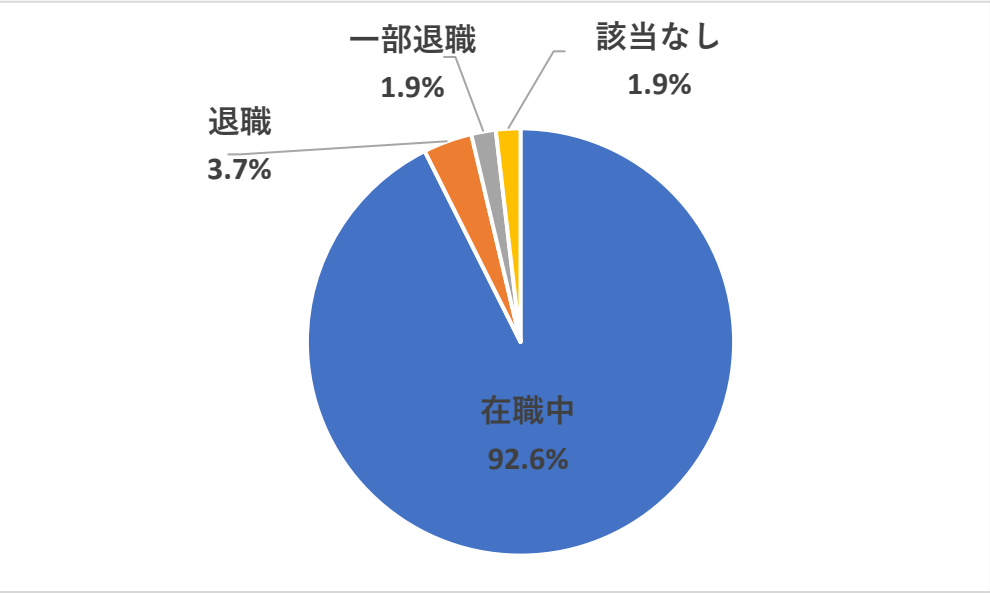
業種	回答数	
建設業	22	40.7%
製造業	22	40.7%
情報通信業	5	9.3%
学術研究、専門・技術サービス業	3	5.6%
卸売・小売業	1	1.9%
公務	1	1.9%
合計	54	59.3%



3. 以下、アンケートに対する回答

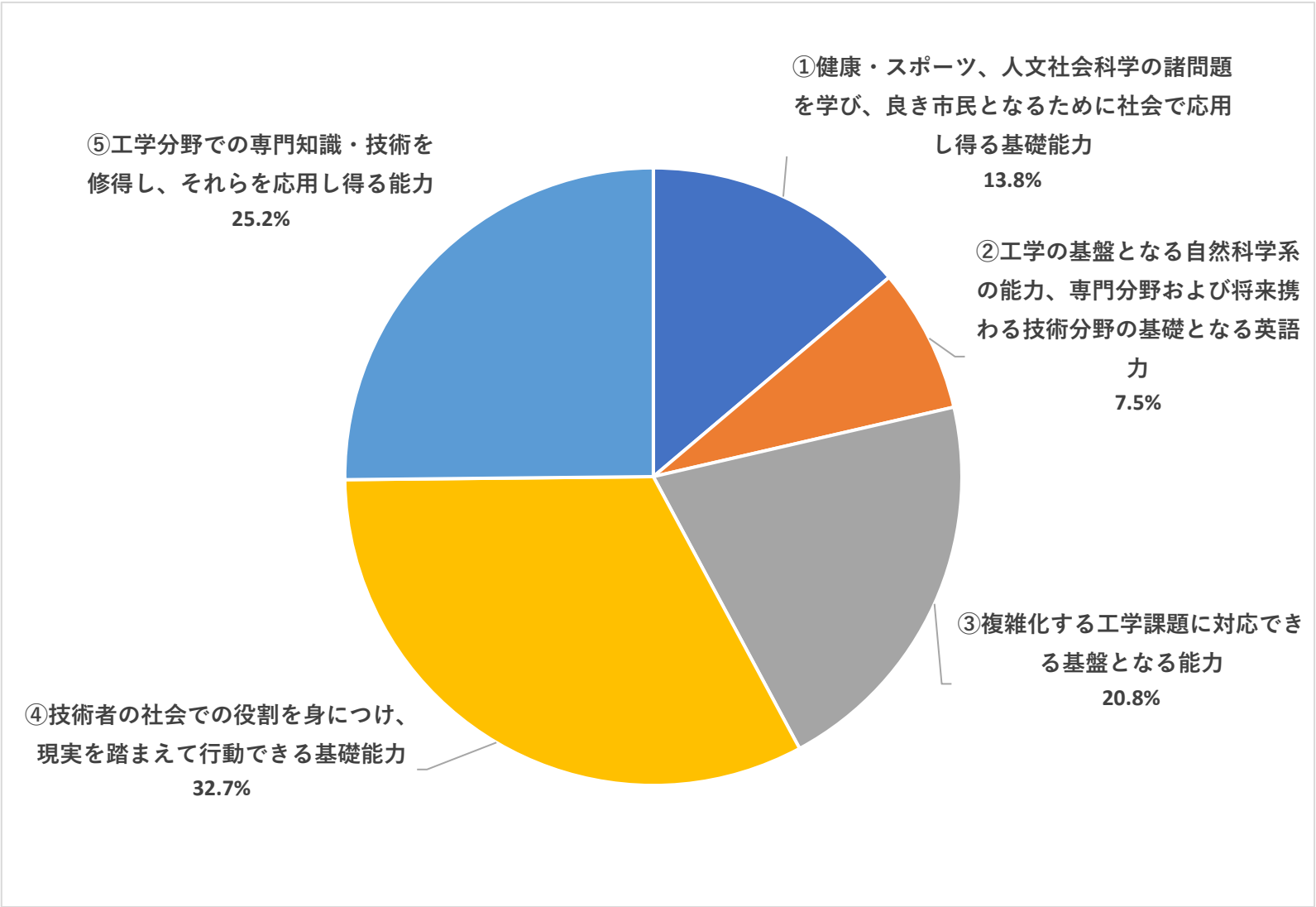
Q1. 卒業生（令和5年度卒業生）の在職状況について

業種	回答数	
在職中	50	92.6%
退職	2	3.7%
一部退職	1	1.9%
該当なし	1	1.9%
合計	54	100.0%



Q2. 本学の学位授与の方針（以下、「ディプロマ・ポリシー」という。）である下記の5つの能力のうち、「貴社で特に重要だと思う能力」を3つ選択してください。※該当なし企業1社を除く53社対象

項目	回答数		製造業	建設業	情報通信業	学術研究、専門・技術サービス業	卸売・小売業	公務
①健康・スポーツ、人文社会科学の諸問題を学び、良き市民となるために社会で応用し得る基礎能力	22	13.8%	9	11	1	0	1	0
②工学の基盤となる自然科学系の能力、専門分野および将来携わる技術分野の基礎となる英語力	12	7.5%	5	5	2	0	0	0
③複雑化する工学課題に対応できる基盤となる能力	33	20.8%	14	12	3	3	0	1
④技術者の社会での役割を身につけ、現実を踏まえて行動できる基礎能力	52	32.7%	20	22	5	3	1	1
⑤工学分野での専門知識・技術を修得し、それらを応用し得る能力	40	25.2%	15	16	4	3	1	1
合計	159	100.0%	63	66	15	9	3	3

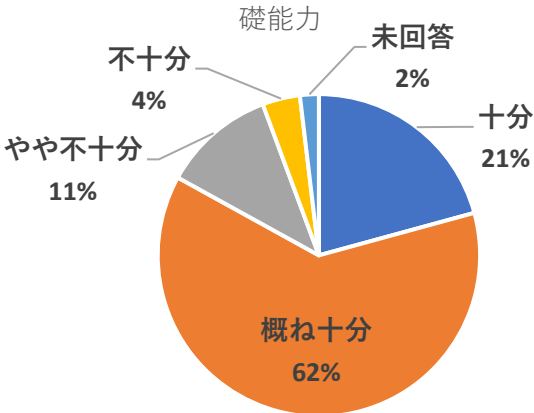


Q3. 本学の「ディプロマ・ポリシー」である下記の5つの能力の内、本学の卒業生（令和6年4月採用）の入社時の修得状況について、4段階で評価してください。※該当なし企業1社を除く53社対象

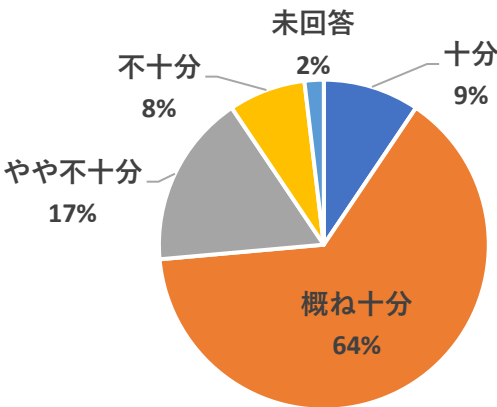
(1)全業種

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	未回答	合計	十分/概ね十分と答えた割合
①健康・スポーツ、人文社会科学の諸問題を学び、良き市民となるために社会で応用し得る基礎能力	11	33	6	2	1	53	83.0%
②工学の基盤となる自然科学系の能力、専門分野および将来携わる技術分野の基礎となる英語力	5	34	9	4	1	53	73.6%
③複雑化する工学課題に対応できる基盤となる能力	10	32	7	3	1	53	79.2%
④技術者の社会での役割を身につけ、現実を踏まえて行動できる基礎能力	13	32	5	2	1	53	84.9%
⑤工学分野での専門知識・技術を修得し、それらを応用し得る能力	11	33	6	2	1	53	83.0%
合計	50	164	33	13	5		

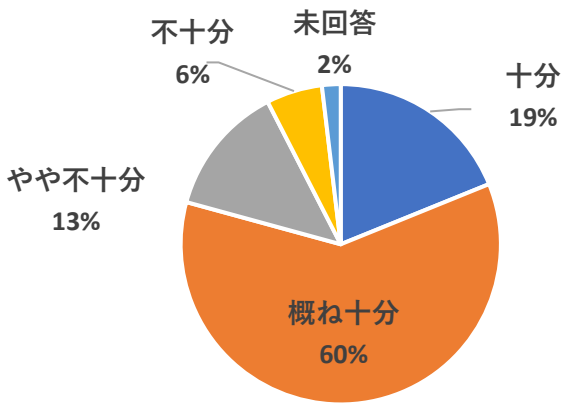
①健康・スポーツ、人文社会科学の諸問題を学び、良き市民となるために社会で応用し得る基礎能力



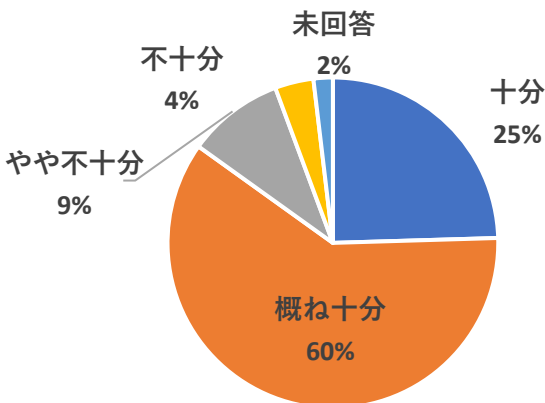
②工学の基盤となる自然科学系の能力、専門分野および将来携わる技術分野の基礎となる英語力



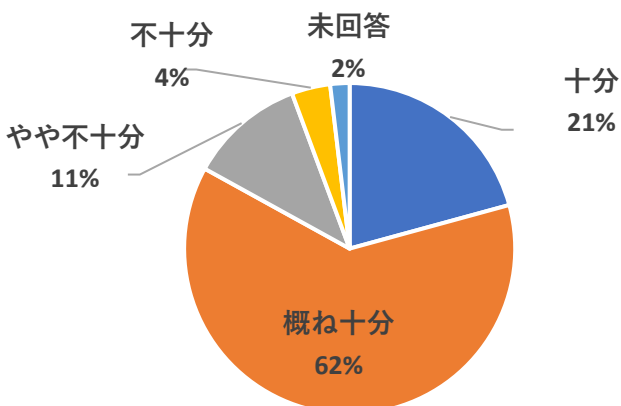
③複雑化する工学課題に対応できる基盤となる能力



④技術者の社会での役割を身につけ、現実を踏まえて行動できる基礎能力



⑤工学分野での専門知識・技術を修得し、それらを応用し得る能力



(2)建設業（回答企業数22社）

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	回答無し	合計	十分/概ね十分と 答えた割合
①健康・スポーツ、人文社会科学の諸問題を学び、良き市民となるために社会で応用し得る基礎能力	4	14	2	1	1	22	81.8%
②工学の基盤となる自然科学系の能力、専門分野および将来携わる技術分野の基礎となる英語力	2	14	3	2	1	22	72.7%
③複雑化する工学課題に対応できる基盤となる能力	4	14	2	1	1	22	81.8%
④技術者の社会での役割を身につけ、現実を踏まえて行動できる基礎能力	5	13	2	1	1	22	81.8%
⑤工学分野での専門知識・技術を修得し、それらを応用し得る能力	6	12	2	1	1	22	81.8%
合計	21	67	11	6	5		

(3)製造業（回答企業数21社）※該当なし企業1社除く

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	回答無し	合計	十分/概ね十分と 答えた割合
①健康・スポーツ、人文社会科学の諸問題を学び、良き市民となるために社会で応用し得る基礎能力	4	12	4	1	0	21	76.2%
②工学の基盤となる自然科学系の能力、専門分野および将来携わる技術分野の基礎となる英語力	2	13	5	1	0	21	71.4%
③複雑化する工学課題に対応できる基盤となる能力	5	11	3	2	0	21	76.2%
④技術者の社会での役割を身につけ、現実を踏まえて行動できる基礎能力	7	11	2	1	0	21	85.7%
⑤工学分野での専門知識・技術を修得し、それらを応用し得る能力	4	13	3	1	0	21	81.0%
合計	22	60	17	6	0		

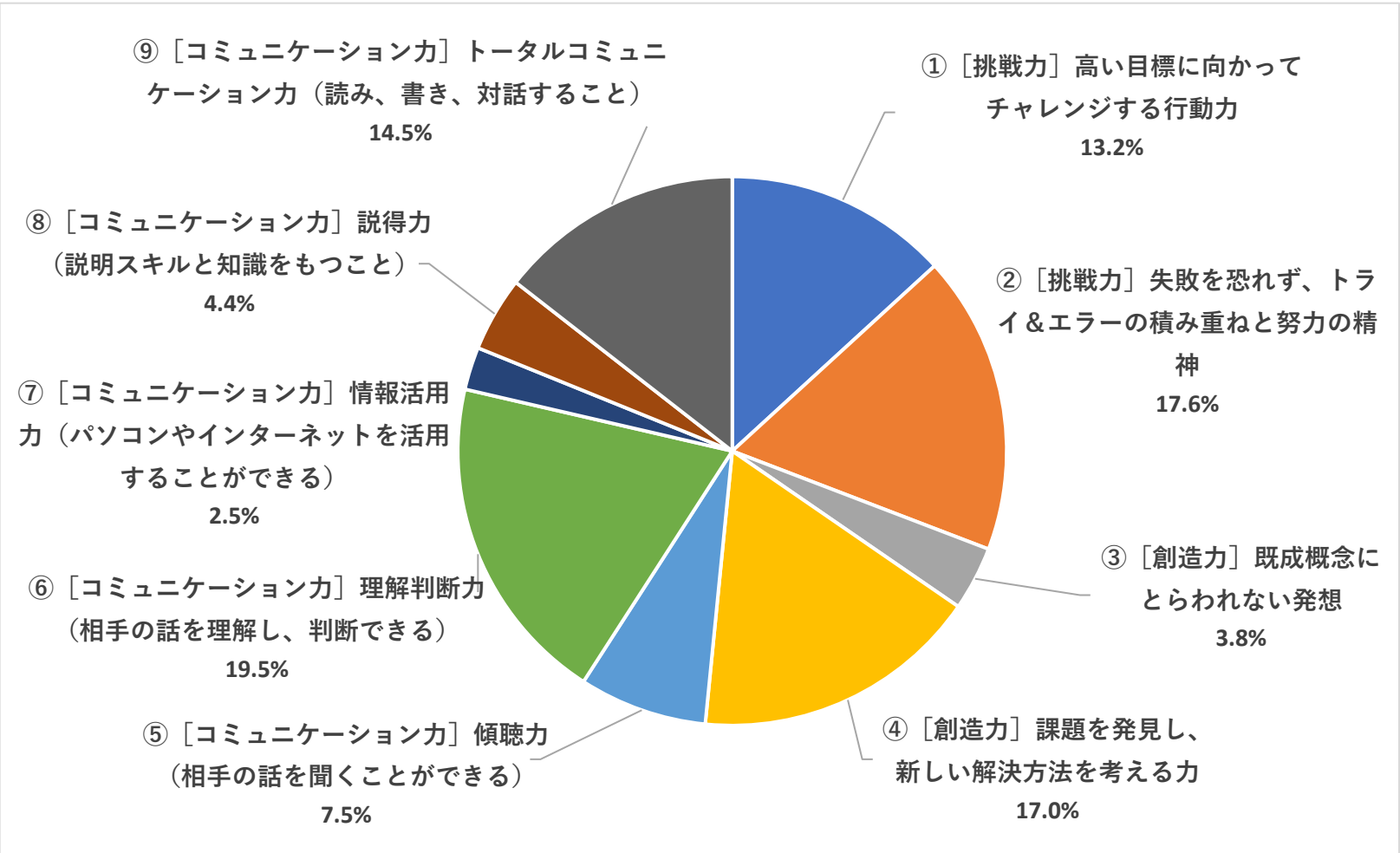
(4)情報通信業（回答企業数5社）

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	回答無し	合計	十分/概ね十分と 答えた割合
①健康・スポーツ、人文社会科学の諸問題を学び、良き市民となるために社会で応用し得る基礎能力	1	4	0	0	0	5	100.0%
②工学の基盤となる自然科学系の能力、専門分野および将来携わる技術分野の基礎となる英語力	1	3	1	0	0	5	80.0%
③複雑化する工学課題に対応できる基盤となる能力	1	3	1	0	0	5	80.0%
④技術者の社会での役割を身につけ、現実を踏まえて行動できる基礎能力	1	3	1	0	0	5	80.0%
⑤工学分野での専門知識・技術を修得し、それらを応用し得る能力	1	3	1	0	0	5	80.0%
合計	5	16	4	0	0		

※卒業生が在職する上位3社までの企業を掲載

Q4. 本学の「N I I T人間力」である下記の9つの能力の内、「貴社で特に重要だと思う能力」を3つ選択してください。
※該当なし企業1社を除く53社対象

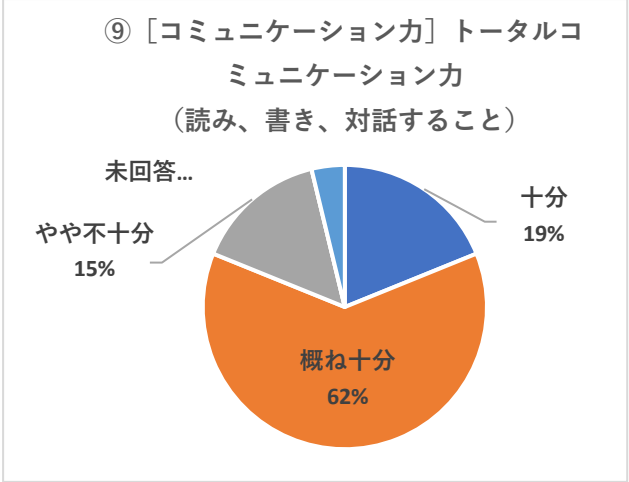
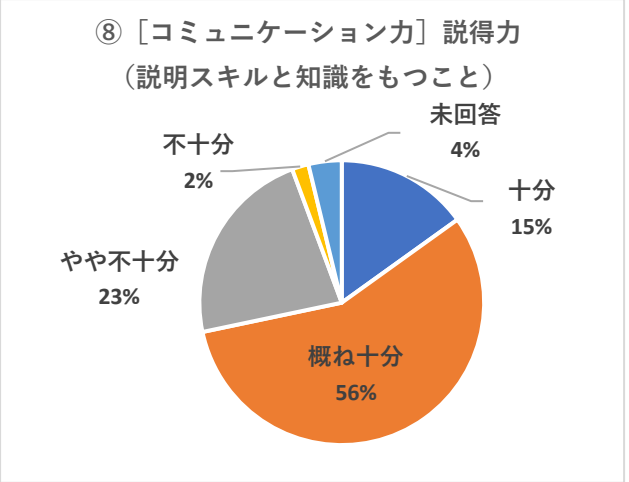
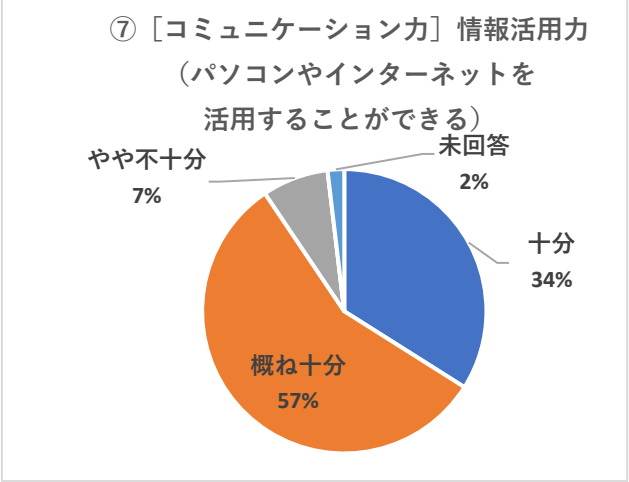
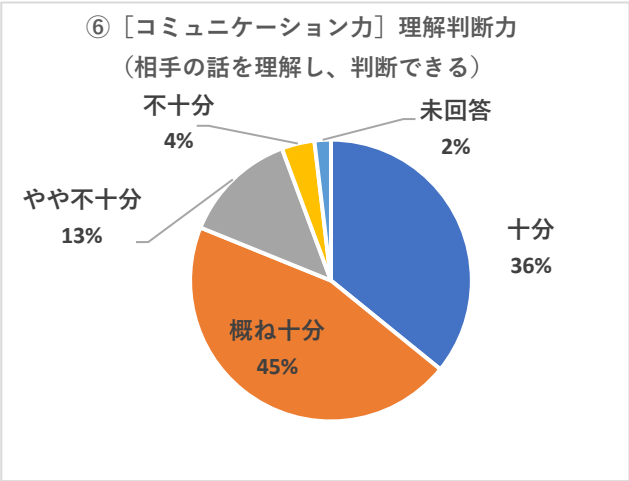
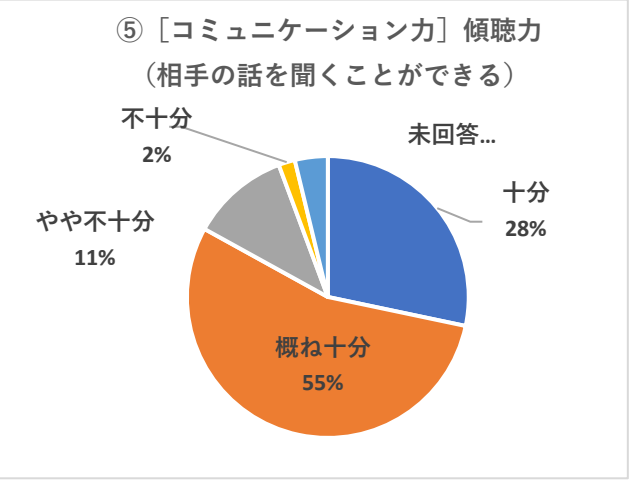
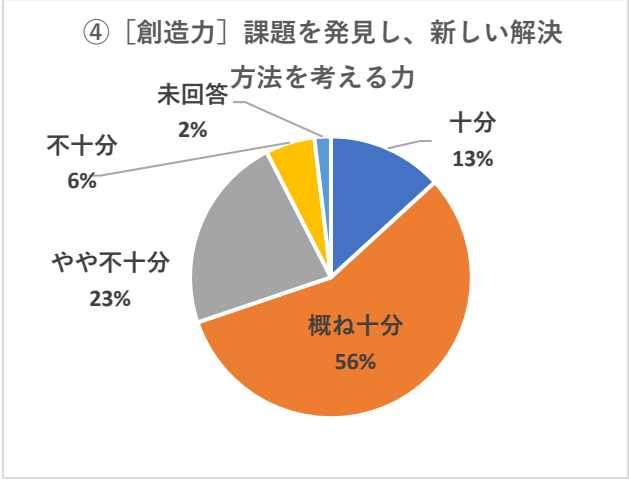
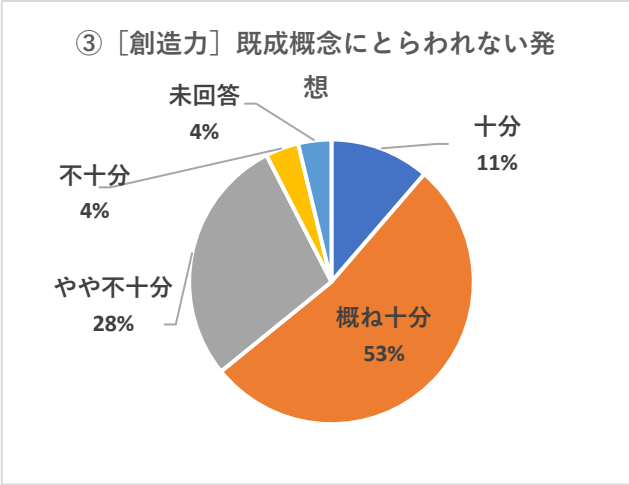
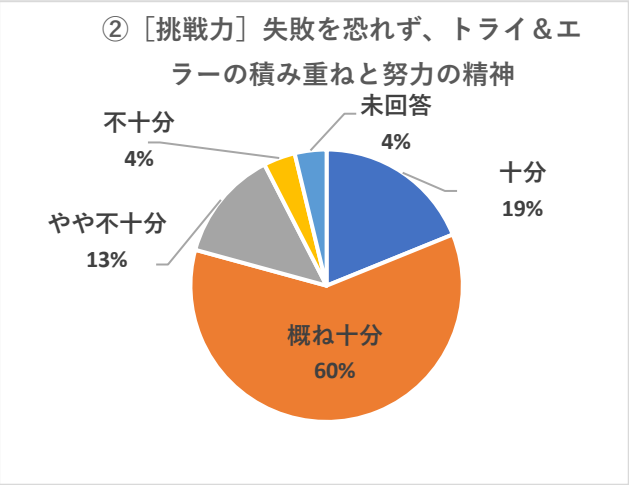
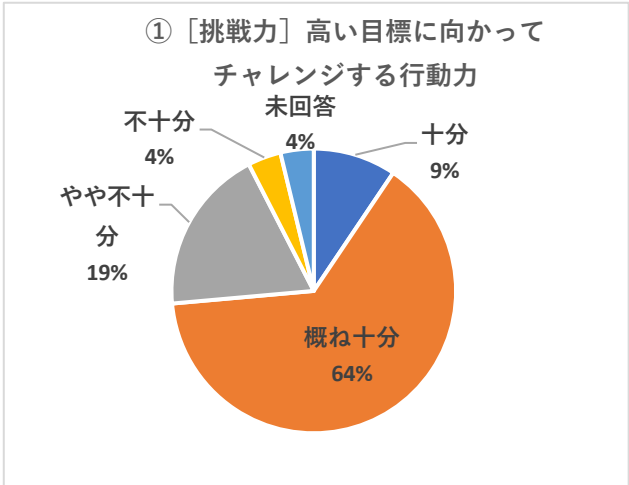
項目	回答数		製造業	建設業	情報通信業	学術研究、専門・技術サービス業	卸売・小売業	公務
①〔挑戦力〕高い目標に向かってチャレンジする行動力	21	13.2%	9	9	1	1	1	0
②〔挑戦力〕失敗を恐れず、トライ＆エラーの積み重ねと努力の精神	28	17.6%	11	12	3	2	0	0
③〔創造力〕既存概念にとらわれない発想	6	3.8%	4	2	0	0	0	0
④〔創造力〕課題を発見し、新しい解決方法を考える力	27	17.0%	14	7	3	2	0	1
⑤〔コミュニケーション力〕傾聴力（相手の話を聞くことができる）	12	7.5%	2	6	2	0	1	1
⑥〔コミュニケーション力〕理解判断力（相手の話を理解し、判断できる）	31	19.5%	11	13	3	3	0	1
⑦〔コミュニケーション力〕情報活用力（パソコンやインターネットを活用することができる）	4	2.5%	3	1	0	0	0	0
⑧〔コミュニケーション力〕説得力（説明スキルと知識をもつこと）	7	4.4%	2	4	0	1	0	0
⑨〔コミュニケーション力〕トータルコミュニケーション力（読み、書き、対話すること）	23	14.5%	7	12	3	0	1	0
合計	159	100.0%	63	66	15	9	3	3



Q5. 本学の「N I I T人間力」である下記の7つの能力の内、 本学の卒業生（令和6年4月採用）の入社時の修得状況について、4段階で評価してください。※該当なし企業1社を除く53社対象

(1)全業種

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	未回答	合計	十分/概ね十分と答えた割合
①〔挑戦力〕 高い目標に向かってチャレンジする行動力	5	34	10	2	2	53	73.6%
②〔挑戦力〕 失敗を恐れず、トライ＆エラーの積み重ねと努力の精神	10	32	7	2	2	53	79.2%
③〔創造力〕 既存概念にとらわれない発想	6	28	15	2	2	53	64.2%
④〔創造力〕 課題を発見し、新しい解決方法を考える力	7	30	12	3	1	53	69.8%
⑤〔コミュニケーション力〕 傾聴力（相手の話を聞くことができる）	15	29	6	1	2	53	83.0%
⑥〔コミュニケーション力〕 理解判断力（相手の話を理解し、判断できる）	19	24	7	2	1	53	81.1%
⑦〔コミュニケーション力〕 情報活用力（パソコンやインターネットを活用することができる）	18	30	4	0	1	53	90.6%
⑧〔コミュニケーション力〕 説得力（説明スキルと知識をもつこと）	8	30	12	1	2	53	71.7%
⑨〔コミュニケーション力〕 トータルコミュニケーション力（読み、書き、対話すること）	10	33	8	0	2	53	81.1%
合計	98	270	81	13	15		



(2)建設業（回答企業数22社）

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	未回答	合計	十分/概ね十分と 答えた割合
①〔挑戦力〕 高い目標に向かってチャレンジする行動力	1	15	4	1	1	22	72.7%
②〔挑戦力〕 失敗を恐れず、トライ＆エラーの積み重ねと努力の精神	4	15	1	1	1	22	86.4%
③〔創造力〕 既成概念にとらわれない発想	2	13	5	1	1	22	68.2%
④〔創造力〕 課題を発見し、新しい解決方法を考える力	2	13	4	2	1	22	68.2%
⑤〔コミュニケーション力〕 傾聴力（相手の話を聞くことができる）	8	9	3	1	1	22	77.3%
⑥〔コミュニケーション力〕 理解判断力（相手の話を理解し、判断できる）	7	10	3	1	1	22	77.3%
⑦〔コミュニケーション力〕 情報活用 力（パソコンやインターネットを活用 することができる）	10	9	2	0	1	22	86.4%
⑧〔コミュニケーション力〕 説得力 （説明スキルと知識をもつこと）	3	13	5	0	1	22	72.7%
⑨〔コミュニケーション力〕 トータル コミュニケーション力（読み、書き、 対話すること）	6	11	4	0	1	22	77.3%
合計	43	108	31	7	9		

(3)製造業（回答企業数21社）※該当なし企業1社除く

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	未回答	合計	十分/概ね十分と 答えた割合
①〔挑戦力〕 高い目標に向かってチャレンジする行動力	2	11	6	1	1	21	61.9%
②〔挑戦力〕 失敗を恐れず、トライ＆エラーの積み重ねと努力の精神	4	10	5	1	1	21	66.7%
③〔創造力〕 既成概念にとらわれない発想	3	8	8	1	1	21	52.4%
④〔創造力〕 課題を発見し、新しい解決方法を考える力	3	11	6	1	0	21	66.7%
⑤〔コミュニケーション力〕 傾聴力（相手の話を聞くことができる）	4	13	3	0	1	21	81.0%
⑥〔コミュニケーション力〕 理解判断力（相手の話を理解し、判断できる）	6	11	3	1	0	21	81.0%
⑦〔コミュニケーション力〕 情報活用 力（パソコンやインターネットを活用 することができる）	6	13	2	0	0	21	90.5%
⑧〔コミュニケーション力〕 説得力 （説明スキルと知識をもつこと）	4	10	5	1	1	21	66.7%
⑨〔コミュニケーション力〕 トータル コミュニケーション力（読み、書き、 対話すること）	2	15	3	0	1	21	81.0%
合計	34	102	41	6	6		

(4)情報通信業（回答企業数5社）

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	未回答	合計	十分/概ね十分と 答えた割合
①〔挑戦力〕高い目標に向かってチャレンジする行動力	1	4	0	0	0	5	100.0%
②〔挑戦力〕失敗を恐れず、トライ＆エラーの積み重ねと努力の精神	1	4	0	0	0	5	100.0%
③〔創造力〕既存概念にとらわれない発想	1	4	0	0	0	5	100.0%
④〔創造力〕課題を発見し、新しい解決方法を考える力	2	3	0	0	0	5	100.0%
⑤〔コミュニケーション力〕傾聴力（相手の話を聞くことができる）	2	3	0	0	0	5	100.0%
⑥〔コミュニケーション力〕理解判断力（相手の話を理解し、判断できる）	4	1	0	0	0	5	100.0%
⑦〔コミュニケーション力〕情報活用能力（パソコンやインターネットを活用することができる）	1	4	0	0	0	5	100.0%
⑧〔コミュニケーション力〕説得力（説明スキルと知識をもつこと）	1	3	1	0	0	5	80.0%
⑨〔コミュニケーション力〕トータルコミュニケーション力（読み、書き、対話すること）	2	3	0	0	0	5	100.0%
合計	15	29	1	0	0		

※卒業生が在職する上位3社までの企業を掲載

Q6. 上記の本学が定める「ディプロマ・ポリシー」や「N I I T人間力」以外で、貴社の求める能力がありましたらご記入ください。

- ・ 協調性・チームワーク力・柔軟性 等（建設業）
- ・ マネジメント能力、危機管理能力、リスクマネジメント能力（建設業）
- ・ 業務や技術の習得はもちろんですが、社会人としての基礎的なコミュニケーション能力を求めています。
基本マナー・挨拶： 自発的かつ気持ちの良い挨拶ができること、対話の姿勢： 相手にしっかり届く声で、ハキハキと話す（受け答えができる）こと。弊社では部署間での連携が不可欠であり、どのような専門性もこうした日々の基本的なコミュニケーションがあってこそ活きるものと考えております。（建設業）
- ・ 相手の立場に立ったコミュニケーション力、提案力（学術研究、専門・技術サービス業）
- ・ 最初の一步を踏み出す力、最初の一言を発する力が磨かれていると魅力を感じます。（情報通信業）
- ・ 協調性（建設業）
- ・ 現場を動かす「巻き込み力・協調性」：大学で培ったコミュニケーション能力を一步進め、協力会社、近隣住民、施主といった多様な関係者と信頼関係を築き、現場をまとめ上げる力を若手社員の内から身に付けさせたいと考えています。（建設業）
- ・ 改善マインド&品質・安全意識：現場や設計プロセスで常にムダ・ムリ・ムラを見つけ改善提案を行い、製品・工程の信頼性向上に貢献できる姿勢。（製造業）
- ・ 異なる属性の人と協力し成果を出す力（製造業）

以上